質問 13

Murata Software

質問
非ニュートン流体・温度依存物性・密度／粘度はどう扱いますか？

回答
・非ニュートン流体では、べき乗則、Carreauモデル、せん断速度―粘度データのカーブフィットから設定方法を選びます。乱流解析ではニュートン流体のみ使用できます。
・粘度を温度依存にする場合は、熱流体解析で温度と流れを同時に計算します。
・密度は、体膨張係数、理想気体、温度―密度テーブルから温度依存を設定できます。
・物性データの単位と、解析で使う温度・せん断速度の範囲を確認してください。

関連ヘルプ： https://www.muratasoftware.com/products/mainhelp/desktop/AttributeSetting/MaterialConstant/viscosity_tab.htm
https://www.muratasoftware.com/products/mainhelp/desktop/AttributeSetting/MaterialConstant/Density_Tab.htm

Copyright © Murata Software Co., Ltd. All rights reserved.